

今年の梅雨はとても短かったですね。連日35度を超える猛暑や、災害を引き起こす程のゲリラ豪雨、入所者の皆さんが若いころには想像もできなかった夏の様子がここ数年続いています。地球温暖化の影響で、春と秋がだんだん短くなってきていると言われています。季節観を少しずつ塗り替えながら暑さ寒さに適応していかなければならないのでしょうか。

皆さんも熱中症に気を付けて、こまめに水分補給をして体調を崩さないようにしましょう。



带状疱疹とワクチンのお話

带状疱疹とは・・・

◆带状疱疹は、水痘带状疱疹ウイルスによって痛みを伴う発疹や水ぶくれが現れる病気です。带状疱疹を引き起こすウイルスは、子供のころにかかる水ぼうそうと同じウイルスです。水ぼうそうが治った後もウイルスは体内に残り、加齢や疲労で免疫力が低下すると再び活動し始め带状疱疹として発症します。また、带状疱疹が治ったあとも皮膚に痛みが残る場合があります、日常生活に支障をきたすこともあります。



带状疱疹ワクチン（接種の対象、費用などについては住所地の市町村にお問い合わせ下さい）

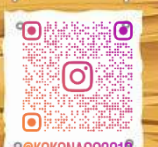
◆令和7年度から65歳以上の方などを対象にワクチンの予防接種が、予防接種法に基づき定期接種の対象になりました。带状疱疹ワクチンには生ワクチンと組み換えワクチンの2種類あります。それぞれに特徴があり接種条件も異なるため、接種の際は医師との相談になります。

※自治体(市町村)から通知が来ている方で希望される場合は、介護医療院までお知らせください。



草津介護医療院

インスタグラム



KOKONAGO2019



ひまわりを造りました。手先を使うこと、笑う事は脳機能の活性化につながります。

オムツ適正使用の研修の様子

ふれあい病院高齢者ケア委員会と共同で、ユニ・チャーム(株)から講師を招き、オムツの適正なサイズ選択や当て方の研修を行いました。介護医療院では関節拘縮のある方のオムツ交換が難しく、スタッフからも意見や質問が多くありました。大きすぎると横漏れの原因になり小さすぎると皮膚の摩擦や圧迫感につながるため、少しでも快適な排泄環境になるように研修後からサイズ調整を始めています。

